

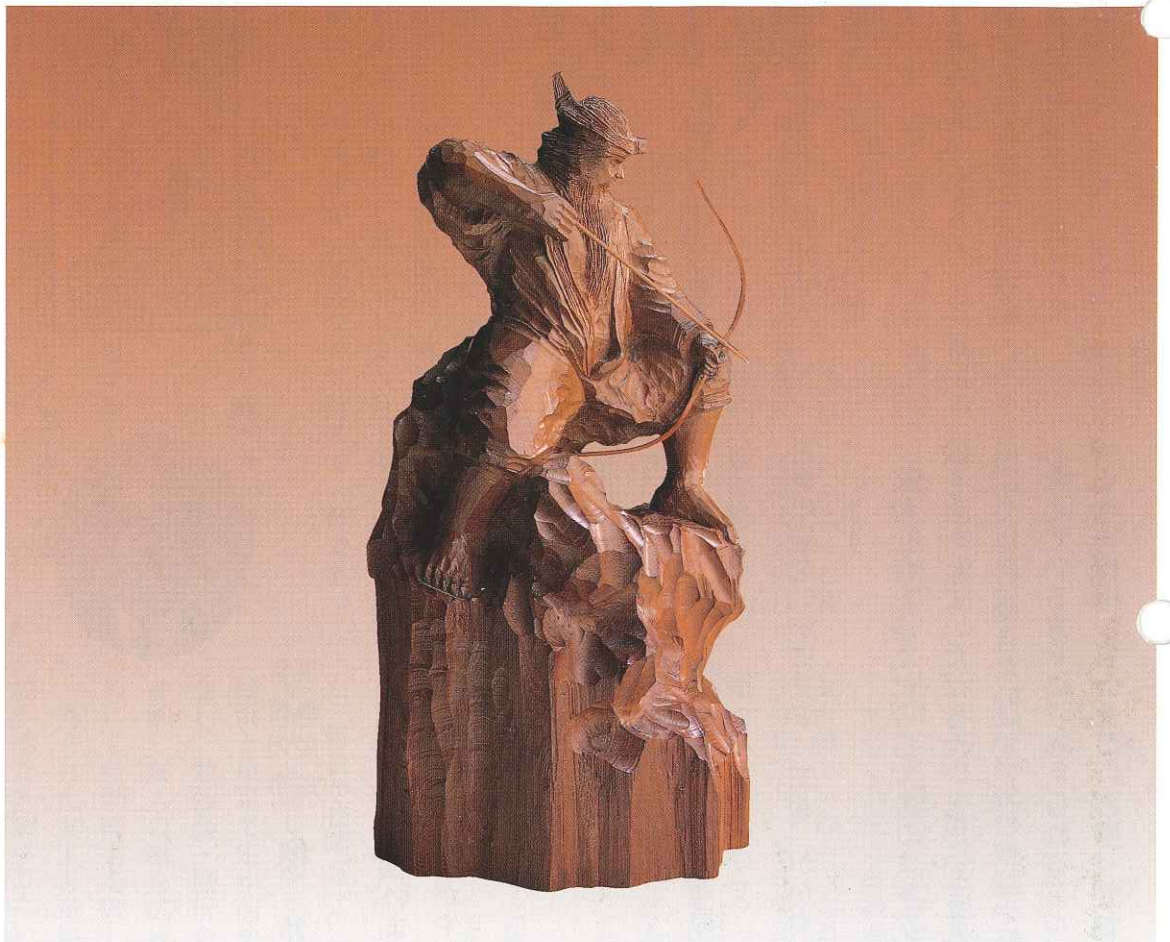
シルバー

かわさき

平成6年1月1日

第 6 号

財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区堤根34番地19
電話 044 (222) 1550



作品 小野忠吉会員

敬頌新禧

(けいしようしんき)



理事長 竹島 與 男

あけましておめでとうございます。

会員並びに関係機関の皆様には、この新しい年を迎えるにあたり、心よりお喜び申し上げます。

昨年五月に我がシルバーの名称変更があり、財団法人川崎市シルバー人材センターとして、二十一世紀を目前にまた新たな出発点となりました。

この高齢者社会が急速に進展するなかで、シルバー人材センターが目的とする「生きがいと社会参加」の理念のもとに、地域の方々から信頼されるセンターとなりますよう念願する次第でございます。



常務理事
事務局長 櫻井 正 雄

新年あけましておめでとうございます。

会員、ご家族や関係者各位のかがやかしい年でありますよう祈念致します。

夕陽 限りなく好し

只だ 是れ黄昏に近し

(李) 商隠 登樂遊原

と老年期をいかに見事に生き、かがやかせるかをうたっています。

高齢社会を迎えた今日ではありますが、豊富な知識と経験を生かしていただきたいと思えます。

「まだまだ働きたい」「自分の技能や経験を生かしたい」と考えている方々に、応えられるシルバー人材センターづくりを目指していきたいと思っております。

区民祭に参加して

昨年と同様に一週間雨で延期となった高津区民祭が8月1日開催されました。40名の参加者が早朝より集合し、それぞれの役割の中で開始です。

炎天下という気象条件に加え、もち米を蒸す場所とつく場所が離れているという設定の中で、汗と焦りが入り交じったスタートとなりました。

センター名物「長寿餅」も真夏での販売ということで売れ行きが心配でしたが、見る見るうちに列ができ、数を制限しての販売となり嬉しい悲鳴をあげました。

また、反省会の席で北海道の奥尻島に売り上げの一部を募金したらどうかという意見に皆様賛同し、成し遂げた安堵感と社会に貢献できたという実感を肌で感じ、無事終了することができました。

(中部事務所)

ボランティア活動報告

去る9月10日(金)秋晴れの日に、川崎授産学園内の植木、除草清掃作業を行いました。今年で3回目になりますが、

参加者も年々増え今年は25名集まりました。事前に学園職員と打合せをした代表会員2名から作業手順の説明後、三々五々持ち場へ。日頃からそれぞれの仕事に自信を持って作業しているので、その手際の良さが動作から感じられる。

中には、鎌や草刈機を使い慣れない人もいたが経験者からアドバイスをうけ真剣に取り組んでいた。

汗を流した後、昼食時には、学園から「みそ汁」を差し入れていただいた。

学園の場長から感謝のお言葉をいただき、当日の青空のような清々しい気持ちで、皆事務所へ帰りました。

(北部事務所)

予定より一日延期となった初めてのボランティア活動ということで、11月14日多摩川河川敷の清掃を40名の参加者によって開催しました。

雨上がりで足元のゆるむ、秋晴れの青空のもと、雑草の緑と赤色の絆天のコントラストが、実に生き生きと見えました。いよいよ開始、予想外のゴミの量に驚き、「これでは月に一度は清掃が必要なのは」という声も聞かれる程でした。

働くことばかりでなく、このような奉仕活動に意欲的に参加し、成すことの喜びをかみしめ、作業終了後に行った河原のバーベキューでは、一味違った味わいを満喫し、充実した一日を過ごしました。

(中部事務所)

野の道

秋深む望郷の日々富士澄めり

今一度燃やして果てなん冬の草

多摩区 高橋武人

往還の奈良井宿も枯るる音の中

凍滝の芯一本は落ち徹す

多摩区 君島秀夫

早々と夜明けをつぐる明けがらす

いて湯のとばり静けくも清し

定山溪雪降る宿に娘孫と来し

心やすけく幸やうれしき

多摩区 大谷内眞智子

働くシルバー元氣人

南部

京浜急行大師線の終着駅小島新田駅の駐輪場で働く鈴木清三さん(78)と斉藤保幸さん(66)のお二人を訪ねました。鈴木さんはセンター登録十二年目、駐輪場の仕事は四年程になります。斉藤さんは登録してから初の仕事になりました。



これは何処に……

朝早くの仕事のため朝四時起床、夜は九時には寢床に入るのが日課で、奥様に迷惑をかけたくないとの配慮から、朝食はお二人とも自分で作られます。

近隣に多くの工場や会社があるので、朝の七時から八時までの一時間は目が回る程忙しく、この後は、駐輪場に吹き込んでくる公園や民家の落ち葉の清掃作業に、かなりの時間を割かれるそうです。「配分金の使い道は？」と伺ったところ、鈴木さんは年間二十数回行かれる軽登山に、斉藤さんは病氣療養中の奥様と行かれる温泉旅行に使われるとか。

「気持ち良く利用していただくこと」この言葉がお二人の仕事上の目標です。駐輪場内の要所には空缶を利用して鈴木さんが作られたゴミ箱が配置良く設置されていました。

中部

平成元年九月に入会された増田新太郎さん(73)を紹介します。

現在、シーアイハウジング管理(株)から委託されている、宮前区のイトーピア鷺沼というマンションの管理清掃作業に従事しております。この仕事に就いたのは四年半位前で、その当時のことを振り返りながらお話を聞きました。

オープンと同時にお世話になってまも

表紙について

今号の表紙は、多摩区枳形にお住まいの小野忠吉さん(73)の彫刻を紹介いたします。

この作品は北海道で生まれ育った小野さんが、荒々しさと力強さをイメージして作った「北限の狩人」です。



若い頃は役場に勤めたり、ひよこの鑑別士をしていましたが、50才の時に絵を書くことが大好きで、看板業を始められたそうです。シルバーでの仕事は看板ポスター書きが主ですが、休日などはご自分の趣味である彫刻・油絵・水墨画などを楽しんでおられます。

なくの事です。住民とのトラブルの中で、もう自分に合わないので「やめたい」との気持ちを書いた社長の担当の方に告げたところ、「ここでやめたらあなたの負けになりませんか」との言葉に勇気づけられ、また励ましもあって続けることにしました。



組合長さんと打合せ

しかし今まで何度となく不安や迷いがあったそうです。その増田さんを支えたのは戦争という体験です。極寒の満州、そしてシベリアでの強制労働に培われた根性で、ついに頑張り抜きました。

現在では仕事に自信を持ち、充実していますという力強い言葉、そして信条の「真実一路・報いられるを期待せず・生涯現役」を貫いておられます。

これからますます健康で頑張ってくださいと思います。

北 部

十一月のある日、市立南生田保育園に安部竹次さん(82)を訪ねました。

当日園では丁度落ち葉で焼きいも大会をしており、安部さんは子供たちの見守るなか一生懸命にいもを焼き、子供達と一緒にハフハフしながら楽しそうに食べていました。

「子供達の喜ぶ顔を見たさにいろいろと



焼きいも沢山できたよ

することが、私の幸せ生きがいなんだよ」と、安部さんは言います。

中でも水墨画は、上野の東京都美術館に出展し、日本新水墨派で優秀賞や秀作賞を受賞するほどの腕前です。

今回の表紙の件も「私に役立つことがあればなんでも……」と快く引き受けてくださいました。また、機会がありましたら油絵・水墨画なども紹介させていたいただきたいと思えます。

園内を見回すと安部さん手作りのいろいろな物を見つけました。セメントで基礎をし、赤レンガで作った花壇、ドラム缶を使った機関車、おもちゃ箱、棚などです。

「昔、彫刻や大工をやり骨董屋もしていたので、古い物を使って作ることが大好き。これからも子供達のために頑張りたい」

作業は清掃や雑役が主ですが、これからも合間を見て子供達が喜ぶものを沢山作り続けてください。

園長先生をはじめ保母さん、そして子供達の感謝の笑顔に囲まれた安部さんは、どんな宝石よりもキラキラと輝いて見えました。

投稿コーナー

会員発

大任を終えて（親睦旅行報告）

幸区 月岡 隆志

十一月二十八日・二十九日の両日、会員親睦旅行を行いました。宿泊地はハイッながわ（西丹沢中川温泉）で、私は南部事務所会員の幹事を任されました。



御殿場線谷峨駅からの送迎バスでの三十分間は、運転手さんの観光ガイドを楽しみながら、移り行く車窓からの溪谷美を見物。すでに富士山の頂上付近は、う

っすらと冠雪しており、丹沢ならではの風景はとても素晴らしいものでした。

宴会が始まると、女性会員の日本舞踊を皮切りにカラオケ大会が始まり、自慢ののどを競いあいました。

今回の幹事をさせていただいた感想ですが、出来れば貸切バスをチャーターなると、より多くの会員が参加されるのではないかと。また、参加者の人数が増えるようなら、各事務所から2〜3名の幹事を出して対応することが望ましいように思いました。

不慣れた幹事でしたが、半年前から準備してきたこの旅行会が、無事に終わりほっとしています。

秋晴れの日

幸区 早川 一

去る十月十三日、老人クラブの仲間達と西立川昭和記念公園へ遊びに出掛けました。

弁当持参で、朝十時に南武線鹿島田駅を出発し、一時間ほどで青梅線西立川駅に到着です。改札を出たすぐ目の前が公園です。入り口を入ったとたん、「すばらしい。こんな近くにこんないい公園があ

るとは知らなかった」と、一斉に声があり、元気百倍歩き出しました。

目の前に広がる大きな池、色とりどりのボートが楽しそうに浮かんでいます。

池のほとりを歩くこと十五分、「みんなの原っぱ」に着きました。広大な芝生の原っぱで、はるか彼方には色とりどりのコスモスが、秋風になびきながら我々を呼んでいるように思えます。

原を横切り近づいたコスモス畑の、漂う心地よい香りの中で、皆写真を撮ったり撮られたり。

そうこうするうちに十二時近くになりました。シートを敷いて車座になり、持参した弁当、酒、ビールを出して乾杯です。

最高のひとときを過ごしてから今一度公園内を見て回り、後ろ髪を引かれる思いで帰宅につきました。

「今日は本当に楽しかった。是非また一緒に行きましょう」と、なごりを惜しみつつ、次回を約束して別れました。

この公園はとても広く四季折々の花が咲き、いろいろな施設もあり子供連れ家族連れでも一日ゆっくり楽しめます。

皆様も是非お出掛けになられることをおすすめします。

月下美人開花観察記

多摩区 川崎 要之助

枅形^{まきかた}老人いこいの家の管理人から、私の家内に電話が掛かった。

「今晚、月下美人が咲くから見にきませんか」

一人で見に行くのは勿体ないので近所の人を誘って見に行った。私もかねてから一度見たいと思っていたので、丁度良い機会である。

場所は稲田登戸病院の裏側、枅形山城址の麓である。

七月十一日の午後七時前、表玄関に五人が集めた。日曜日のことで、管理人が玄関先に月下美人の鉢を出しておいてくださったので、道路面の月光のとどく位置に移し椅子や敷物を出して鉢の前に座った。

七時ごろから開花が始まった。よく見ると蕾がすこしずつ動いて膨らんでくるのが見える。自然の力の偉大さを感じる。葉の一部分から茎が出て、茎が二十cmくらい伸びたところに花が咲く。待つこと約二時間、九時ごろには九分通り開い

た。見事なものである。

直径にして二十cmくらい、円形の真白き花である。

二、三分咲きごろから甘酸っぱい香りがしてきて、五分咲きごろから芳香が強くなり、九分咲きになると香りは周囲に充滿した。

「どうせ今晚中にしぼむのだから」と管理人が咲いた花の茎をとって私の家内にくださったので、大事に大事に持ち帰り机の上に飾って見た。

花は十時ごろに満開となった。そして午前二時ごろまでは香りを放ちながら咲いていたが、午前四時ごろ完全にしぼんでしまった。

蕾が大きくなり開花するまで約二時間、約五時間が満開の時間であった。たった一晚でしぼんでしまう月下美人の美しさと芳香が、勿体ない気持ちで一杯であった。

最後に茹でて甘酢で食べたが美味しかった。

月下美人見てきて寂し哀れさよ

月下美人崩れんとして夜中みる

雑感

高津区 上富逸 三

私は昨年八月にセンターへ入会し、本年六月より宮前区役所の駐車場整理業務員の仕事を紹介され働いております。

長引く不況で高齢者にとっては益々就業が難しい昨今となりました。

昨年三月、永年勤めた会社を退職、管理された組織からやっと解放された喜びも束の間、長いサラリーマン生活が身に付いた者が退職と同時に、友人も名刺も肩書きも総て無くなり次第に戸惑いと不安が募るばかり。

加えて、昭和ひと柄生まれの会社人間から仕事を取ってしまえば如何に寂しいものであるか。

これが第二の人生とは想像もしなかった「毎日が日曜日」の生活に堪え難く、先ず友人(話し相手・飲み仲間)探しにと、横浜と東京で定年前後の方々の組織に入会し、勉強会・旅行会など積極的に参加し友人の輪を広げ、心身の健康のためにも自助努力を致しております。

得られた友人と職場を礎に、これからの生活を大切にしたいと思っております。

事務局通信

第一回「会員のつどい」を開催

会員相互の親睦及び交流を図ることを目的とした、「会員のつどい」を開催します。出演を希望される方は、担当の各事務所まで連絡してください。

日時 平成6年3月19日(土)

午後1時30分から4時まで

場所 高津区役所5階 大会議室

内容 ①会員による体験談
②会員による演芸大会
③マジックショー

(日本奇術連盟川崎支部)

障子・襖張り講習会のお知らせ

期間 平成6年2月15日(火)から

2月24日(木)まで

(土・日曜日を除く8日間)

時間 午前9時から午後4時まで

場所 県立鶴見高等職業技術校

横浜市鶴見区元宮2-4-13

京急線鶴見市場駅 徒歩15分

定員 10名

受講を希望される方は1月19日までに各事務所へ申し込みをお願いします。

《新任職員紹介》

事務局長 櫻井正雄



平成五年九月に就任いたしましたので、よろしくお願い申し上げます。皆様豊かな知識と経験が活かせるセンターづくりをしていきたいと思えます。

北部事務所所長 原 一郎



昨年五月に川崎市福祉センターから転任しました。誰でも明るく安心して働ける、地域に親しまれたセンターとして益々発展するように努力したいと考えています。

なお、8日間全てに出席が可能な方に限らせていただき、応募者多数の場合は、抽せんとなりますのでご了承ください。

配分金支払証明書について

平成五年中にセンターで仕事をされた方に「配分金支払証明書」をお渡しいたします。この証明書は、所得税の確定申告の際に使用できます。

センターから支払われる配分金は、雑所得として課税の対象となり、その年の収入金額に含めたところで確定申告の有無を判断する必要がありますので、ご注意ください。

平成5年5月6日付でセンターの名称が変更になりました。

(新) 財団法人

川崎市シルバー人材センター

(旧) 財団法人

シルバー人材センター
川崎市生きがい事業団

編集後記

新年、明けましておめでとうございませう。寒さが体に堪える季節です。いかがお過ごしでしょうか。

このところの不況続きが、新聞・テレビ等で騒がれて久しいですが、ご他聞にもれずセンターへも大きく影響しています。会員の入会者数は順調に増加していますが、それに見合う仕事の確保が難しい状況です。

今後とも皆さんのお役に立てるよう努力し続けたいと思います。

編集員一同